

I はじめに

(設立)

一般財団法人日本友愛協会は、昭和28年(1953年)に結成された友愛青年同志会を母体とし、昭和34年(1959年)に財団法人日本友愛青年協会(所管文部省)として設立された。平成23年4月に一般財団法人へ組織変更し、また日本友愛協会と名称を変更して現在まで公益事業を継続している。平成29年12月22日付で、名称を一般財団法人友愛と変更した。

(目的)

この法人は、自立と共生の友愛の理念の下に、国内外の青年や社会人の交流を深め、友愛の理念を次世代に継承、発展させる人材を育成し、もって世界平和に資することを目的とする。(定款より)

(公益事業)

定款に記された(1)人材育成事業 (2)国際交流活動とその支援
(3)その他、目的を達成するために必要な事業 を中心に活動を行う。

II 概況

総括

今年度は、本財団にとって節目の年であり、未来へつなげる新たな出発の年になったといえる。

大きな変化の第一は、公益財団法人への認可申請を行ったことである。第二番目としては、これに伴う準備の一環で名称を一般財団法人友愛と改めたことである。

公益法人化に関して、現時点では内閣府公益等認定委員会からの回答は得られていないが、12月26日に申請書を提出し、第一段階、第二段階と内閣府公益等認定委員会の質問に解答し、認定に向けて歩みを進めている。

そもそも本年度中に、鳩山由紀夫理事長が同じく理事長を務める一般財団法人東アジア共同体研究所との合併を目途に出発した再建構想であったが、更に未来に焦点を当てた時、財団の継続性を確保すべきであるとの見解から、日本友愛協会の公益財団移行が検討されることとなった。

鳩山由紀夫理事長も機関紙『友愛』第550号において「友愛を末永く存続させていくために」と題し、所信を述べている。

これを受けて、理事会、評議員会での協議を経、公益認定の申請となった。

そのためもあり、例年実施している国際交流事業の内エヤップとの間で行われる研修生の受入、派遣事業は実施を次年度送りとした。

しかし、国際交流事業として行われるミャンマー農業研修生の受入は実施され、現地ミャンマーに試験農場の開設準備が進むなど、確実な足跡を残した。また、中国に於ける「友愛講演会」事業も実施され、本年度もまた優秀な感想文が寄せられた。友愛国際写真コンクールも実施され、友愛を意識した作品が多く寄せられた。これらのことは、確実に友愛の啓発活動が行われている証であり、次代へ向けての力強い基盤が構築されつつあるといえる。

公益認定を受けた後の新たな出発を前に、一つ一つの事業を充実して着々と実施できたことは、本財団の公益事業実施基盤の確かさを物語るもので、機は熟したといえる公益認定申請であり、本年度のまとめとして特筆すべきことである。

Ⅲ 事業別報告

1、友愛山荘運営事業

(定款第4条第1号、第2号に基づく事業)

事業概要

社会の人々への「友愛」の普及、啓発をはかり、心身の健全発達に資する場としての友愛山荘の運営を行う。一般社会に広く開放することにより、世代を越えた交流を促す。ゼミ・研修会・親睦会・合宿等の利用に適した施設を安価な利用料金にて提供する。

(1)利用状況

	延べ宿泊人数	総売上金額
平成29年度	1,424人	13,035,272円
前年比	95%	97%
《参考》		
平成28年度	1,486人	13,435,482円
平成27年度	1,755人	15,023,950円
平成26年度	1,788人	14,374,680円
平成25年度	1,563人	11,879,196円
平成24年度	1,453人	10,153,031円
平成23年度	1,242人	8,712,233円
平成22年度	1,441人	10,682,075円
平成21年度	1,316人	10,087,175円
平成20年度	1,224人	9,446,185円

(2)運営費用状況

人数・売上	利用人数(人)	売上総額(円)
29年度	1,424	13,035,272
28年度	1,486	13,435,482
前年比(%)	95	97

主要経費	食材仕入(円)	リネン経費(円)	燃料経費(円)	水道光熱費(円)
29年度	2,800,618	457,906	406,226	2,400,773
28年度	2,910,640	575,329	329,898	2,506,484
前年比 (%)	96	79	123	95

一人当り経費	食材仕入(円)	リネン経費(円)	燃料経費(円)	水道光熱費(円)	経費計(円)
29年度	1,966	321	285	1,685	4,257
28年度	1,958	387	222	1,687	4,254
前年比 (%)	100	82	128	99	100 (99.92%)

経費はおおむね前年比節減されたが、燃料費(灯油)の高騰で総合的な節減とはならなかった。

(3)設備改修等

①玄関タイル張替

工事実施日 平成29年11月7日から11月11日

外床用300mm×300mm ノンスリップタイプタイル

滑り止め効果が高く、凍結場所に適しているものへと替えた。



②玄関ホール照明設置

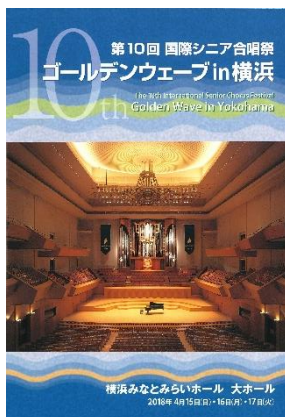


(4)広報・広告等

①特定非営利活動法人ゴールデンウェーブ 第10回国際シニア合唱祭『ゴールデンウェーブ in 横浜』の当日プログラムに山荘の広告を掲載

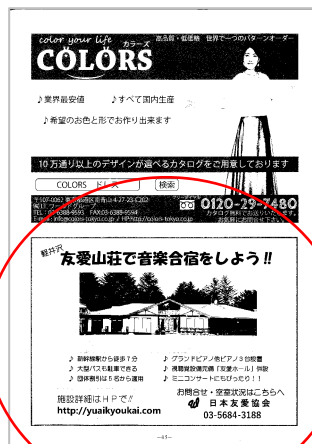
・平成30年4月15日(日)16日(月)17日(火)横浜みなとみらいホール大ホールにて 発行約5,000部

・掲載料金 A4判 $\frac{1}{4}$ ページ (W190×H73) 白黒 20,000円(税込)



②公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団 第38回『ヨコハマコーラルフェスト』の当日プログラムに山荘の広告を掲載

- ・平成30年2月16日(金)17日(土)18日(日)横浜みなとみらいホールにて 発行3,700部
- ・掲載料金 A4判 $\frac{1}{2}$ ページ (W180×H127) 白黒 10,000円(税込)



③インターカレッジ女声合唱団 第9回定期演奏会の当日プログラムに山荘の広告を掲載

- ・中学・高校生向けの情報誌『The部活』の音楽特集号(平成27年10月)に掲載した内容をA4判に拡大して掲載
- ・平成30年2月22日(木)杉並公会堂 大ホールにて 発行約1,100部
- ・掲載料金 A4判1ページ カラー 40,000円(税込)



④ 広 報

- イ) 友愛山荘パンフレット・価格表・友愛山荘紹介カードをセットにして、関連施設等に設置、配布を依頼。
- ロ) 友愛山荘紹介カードは名刺サイズで小さい為、持ち歩きが簡便であると好評である。



ハ) 冬季限定優待カード作成配布

晩秋から冬の期間の利用者が減少することから、本協会役員（理事・評議員・顧問・参与）及び関係各位に優待カード(名刺サイズ)を配布し、利用を促した。若干の利用は見たものの、優待カードの配布による効果は大きいとは言えない。次年度も配布を続け、利用を促すことが必要である。



表



裏

2、情報等発信事業

(定款第4条第1号、第6号に基づく事業)

事業概要

機関紙『友愛』の発行、ホームページでの情報開示(事業報告等を含む)及びリーフレットの作成、配布などを通じ、本協会の実施事業、実施目的などを広く伝達し、友愛理念についての理解を深める一助とする。

(1)機関紙『友愛』の発行

- ・機関紙『友愛』は、順調に6回発行された。
- ・理事長が参加した事業に関しては、随時理事長の執筆による報告記事が掲載され、具体的な読者への報告が行われた。
- ・投稿・寄稿もあり、読者に馴染みを持たれていることが伺える。

◆ 平成29年度機関紙『友愛』発行履歴

平成29年5月(第547号) 4,000部発行

- ▶陝西省麟遊県・遼寧省朝陽市北票市二か所で植林活動 北京にて友愛奨学金授与式開催 第二十八次植林訪問記…理事長 鳩山由紀夫
- ▶エヤップへの派遣学生生活動報告
- ▶友愛山荘ギャラリー

平成29年7月(第548号) 4,000部発行

- ▶第十五回定時評議員会・第六十二回臨時理事会開催
- ▶国際交流事業ミャンマー指導者育成プロジェクト 研修生三名来日 二か月にわたる研修終了
- ▶国際交流事業エヤップへの研修生派遣 何を見て何を学んだのか 六名の研修生がそれぞれの感想を綴る

平成29年9月(第549号) 4,000部発行

- ▶友愛植林地視察訪中報告 特別付録視察報告写真
「緑の縁 植林視察を終えて」…日本友愛協会常務理事 川手正一郎
「二〇一七年中国植林視察の旅」…日本友愛協会最高顧問 鶴巻克雄
- ▶友愛国際写真コンクール 銀座にて作品展開催
- ▶鳩山友愛塾 暑気払いの会

▶第十五回平成二十九年度文部科学大臣賞 けん玉ペインティングコンテスト表彰式開催

▶若人の集い…兵庫県神戸市 劉幸宇

平成29年11月(第550号) 4,000部発行

▶「友愛」を末永く存続させていくために…一般財団法人日本友愛協会理事長
鳩山由紀夫

▶川手正一郎常務理事 国家友誼賞受賞 人民大会堂での授賞式に出席
中国政府友誼奨受賞にあたって…日本友愛協会 常務理事

川手正一郎

友愛が目指す平和な世界…日本友愛協会嘱託・翻訳家

河口ハルトマン・ミヒャエラ

▶兵庫県が留学生交流写真展を開催

国際文化交流促進に 学生生活を豊かに…神戸学院大学 劉 幸宇

▶友愛 ほんだな 鳩山友紀夫著『脱 大日本主義』 — 「成熟の時代」の国のかたち —

平成30年1月(第551号) 4,000部発行

▶巻頭言 新たな出発の年に 理事長 鳩山由紀夫

▶第四回 友愛国際写真コンクール 表彰式開催 附録受賞作品紹介

▶鳩山由紀夫理事長人民大会堂において王晨全人代常務委員会副委員長と会見

▶日中国交正常化45周年記念 中華全国青連連合会主催 中国国際青年交流センター協力 日中青年交流フォーラムにて基調講演

▶「友愛講演会」北京にて開催

平成30年3月(第552号) 4,000部発行

▶一般財団法人 友愛 始動

▶奨学金対象 講演感想文「私にとって友愛とは」入賞作品一位呉耕さん、
二位宋姣さん・崔所為さん 全文紹介

▶「友愛と平和の第九」から100年…徳島新聞社編集委員 藤長秀之

▶ミャンマー研修員を訪ねて…鹿児島県アジア・太平洋農村研修センター

(カピックセンター) 研修課長 酒井マリ

◆送付先

会員・関係各位団体等 : 1,400箇所へ郵送

また、軽井沢友愛山荘、鳩山会館等関係各所にて配布している。

関係団体へ送付し、配布を依頼。

海外関係先へ送付、配布依頼(中国国際青年交流中心・北京理工大学等)。

(2)ホームページの公開・更新・リニューアル

- ・随時ホームページを更新した。写真を多用し、「見て解る」活動内容の掲示に努めた。
 - ・平成29年3月1日ホームページのデザインを刷新した。各ブロックのキービジュアルには、鳩山会館のバラや庭の景色を取り入れた
 - ・友愛山荘関連は、全ての情報がスマートフォン対応になっている
 - ・日本友愛協会会員登録がホームページでできるようになった
 - ・「第4回友愛国際写真コンクール」は、すべてインターネットを利用しての応募、人気投票であったため、ホームページが活用された。
 - ・機関紙『友愛』バックナンバー（第1号～最新号[552号]）の掲示が完了しており、『友愛』発行毎に更新が行われている。
- 法人名の変更に伴い、ホームページアドレス及びメールアドレスを変更した。（※なお旧アドレスも使用できる状態を2年間を目途に継続させている。）



鳩山一郎先生の書「友愛」がトップのタイトルに使われている

新アドレス

ホームページアドレス	http://yuai-love.com
メールアドレス	you-i@yuai-love.com

(3)発行・配布等

①リーフレット『友愛とは』の配布

- 入会希望者等に郵送及び、友愛本部(東京事務所)、鳩山会館等で配布した。
- 植林訪中時に持参、中国の学生に配布した。また、エヤップ訪問時のフォーラム等でも配布。
- ・友愛を簡単に紹介する資料として有効であることから、英訳・中国語訳を作成した。



日本語版

友愛とは

友愛とは、平和と発展の鍵、人類共通の願い、地球規模の課題を解決するための重要な役割を果たしている。友愛は、異なる文化や価値観を持つ人々を結びつけ、相互理解と協力を促進する。友愛は、平和と発展の鍵、人類共通の願い、地球規模の課題を解決するための重要な役割を果たしている。

友愛の歴史と発展

友愛は、1945年に設立された国際的な組織であり、以来、世界中の若者や学生を結びつけてきた。友愛は、国際交流、環境保護、社会貢献などの分野で活動しており、世界中の若者や学生を結びつけてきた。

友愛の活動

友愛は、国際交流、環境保護、社会貢献などの分野で活動しており、世界中の若者や学生を結びつけてきた。友愛は、国際交流、環境保護、社会貢献などの分野で活動しており、世界中の若者や学生を結びつけてきた。

友愛とは

友愛とは、平和と発展の鍵、人類共通の願い、地球規模の課題を解決するための重要な役割を果たしている。友愛は、異なる文化や価値観を持つ人々を結びつけ、相互理解と協力を促進する。友愛は、平和と発展の鍵、人類共通の願い、地球規模の課題を解決するための重要な役割を果たしている。

友愛の歴史と発展

友愛は、1945年に設立された国際的な組織であり、以来、世界中の若者や学生を結びつけてきた。友愛は、国際交流、環境保護、社会貢献などの分野で活動しており、世界中の若者や学生を結びつけてきた。

友愛の活動

友愛は、国際交流、環境保護、社会貢献などの分野で活動しており、世界中の若者や学生を結びつけてきた。友愛は、国際交流、環境保護、社会貢献などの分野で活動しており、世界中の若者や学生を結びつけてきた。

英語版

What is YUAI?

YUAI is an international organization that promotes peace and development through mutual understanding and cooperation among people of different cultures and values. YUAI is a key to peace and development, a common wish of all humanity, and plays an important role in solving global issues.

History of YUAI Movement

YUAI was established in 1945 as an international organization. Since then, it has been connecting young people and students from all over the world. YUAI has been active in the fields of international exchange, environmental protection, and social contribution, connecting young people and students from all over the world.

Activities of YUAI

YUAI has been active in the fields of international exchange, environmental protection, and social contribution, connecting young people and students from all over the world. YUAI has been active in the fields of international exchange, environmental protection, and social contribution, connecting young people and students from all over the world.

What is YUAI?

YUAI is an international organization that promotes peace and development through mutual understanding and cooperation among people of different cultures and values. YUAI is a key to peace and development, a common wish of all humanity, and plays an important role in solving global issues.

History of YUAI Movement

YUAI was established in 1945 as an international organization. Since then, it has been connecting young people and students from all over the world. YUAI has been active in the fields of international exchange, environmental protection, and social contribution, connecting young people and students from all over the world.

Activities of YUAI

YUAI has been active in the fields of international exchange, environmental protection, and social contribution, connecting young people and students from all over the world. YUAI has been active in the fields of international exchange, environmental protection, and social contribution, connecting young people and students from all over the world.

中国語版

友愛

友愛とは、平和と発展の鍵、人類共通の願い、地球規模の課題を解決するための重要な役割を果たしている。友愛は、異なる文化や価値観を持つ人々を結びつけ、相互理解と協力を促進する。友愛は、平和と発展の鍵、人類共通の願い、地球規模の課題を解決するための重要な役割を果たしている。

友愛の歴史と発展

友愛は、1945年に設立された国際的な組織であり、以来、世界中の若者や学生を結びつけてきた。友愛は、国際交流、環境保護、社会貢献などの分野で活動しており、世界中の若者や学生を結びつけてきた。

友愛の活動

友愛は、国際交流、環境保護、社会貢献などの分野で活動しており、世界中の若者や学生を結びつけてきた。友愛は、国際交流、環境保護、社会貢献などの分野で活動しており、世界中の若者や学生を結びつけてきた。

友愛

友愛とは、平和と発展の鍵、人類共通の願い、地球規模の課題を解決するための重要な役割を果たしている。友愛は、異なる文化や価値観を持つ人々を結びつけ、相互理解と協力を促進する。友愛は、平和と発展の鍵、人類共通の願い、地球規模の課題を解決するための重要な役割を果たしている。

友愛の歴史と発展

友愛は、1945年に設立された国際的な組織であり、以来、世界中の若者や学生を結びつけてきた。友愛は、国際交流、環境保護、社会貢献などの分野で活動しており、世界中の若者や学生を結びつけてきた。

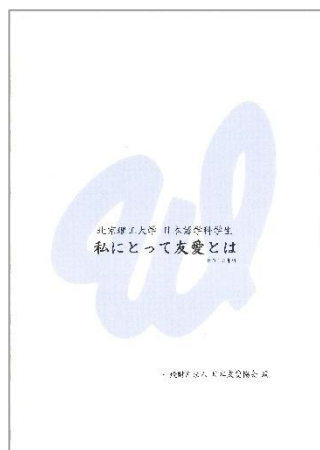
友愛の活動

友愛は、国際交流、環境保護、社会貢献などの分野で活動しており、世界中の若者や学生を結びつけてきた。友愛は、国際交流、環境保護、社会貢献などの分野で活動しており、世界中の若者や学生を結びつけてきた。

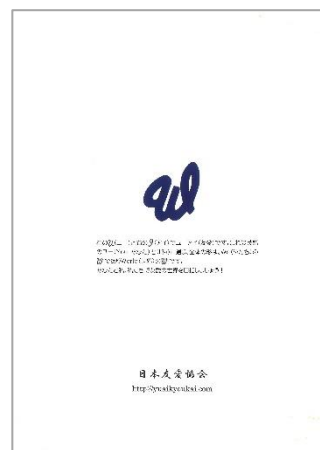
②『私にとって友愛とは』

北京理工大学に於ける「友愛講演会」奨学金対象感想文の内、受賞作品を冊子にした。その内容の素晴らしさと日本語の見事さを紹介すべく関係各位及び植林訪中時に持参し配布した。

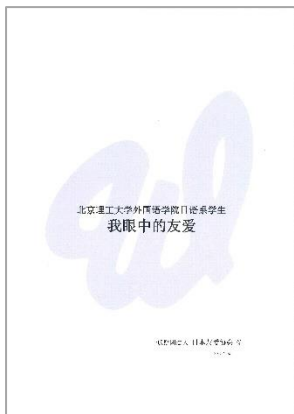
また、平成29年4月12日北京の二十一世紀飯店に於いて開催された表彰式で、日本語版と中国語版を配付した。



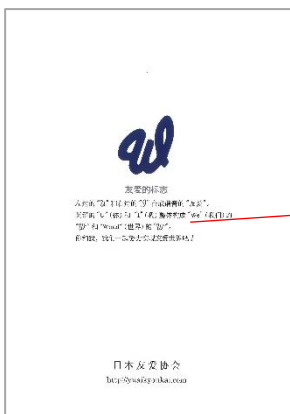
日本語版表紙



日本語版裏表紙



中国語版表紙



中国語版裏表紙

友爱的标志

左边的“u”和右边的“i”合成谐音的“友爱”。

英语的“U”(你)和“I”(我)整体构成“We”(我们的)“w”和“World”(世界)的“w”。

你和我，我们一起努力实现友爱世界吧！

中国語の友爱ロゴ説明

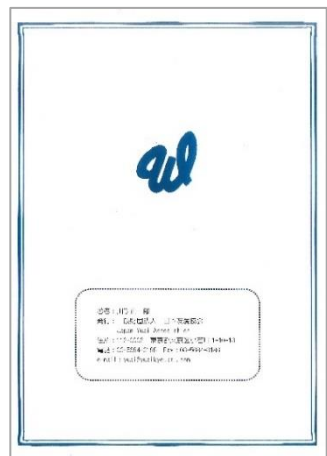
③ 『友愛雑感』

北京理工大学に於ける「友愛講演会」の開催時、川手常務理事執筆の『友愛雑感』を教材として学生に配布した。

- ・今後中国語訳・英訳などを検討中
- ・友愛活動の歴史をまとめたものとして評価されている。



表

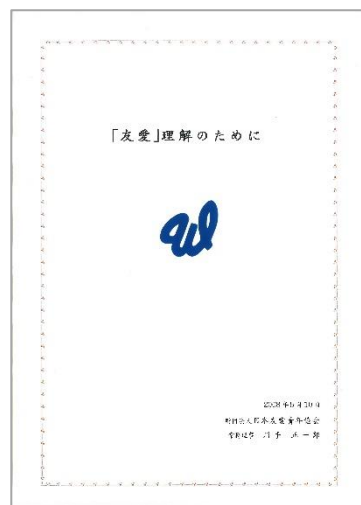
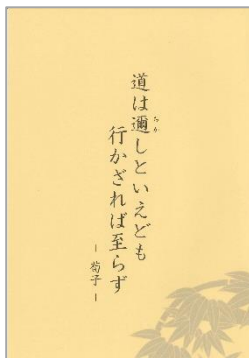


裏表紙

④ 友愛解説冊子『「友愛」理解のために』、卓話記録『道は邇しとい

えども行かざれば至らず』の配布

希望者に郵送及び、友愛本部(東京事務所)等で配布した。植林訪中時に持参、中国の学生に配布した。



3、国際交流事業

（定款第4条第3号、第5号、第6号に基づく事業）

(1)派遣事業

①既友愛植林地視察訪中団派遣

事業概要

・平成十二年度より実施している「中国における植林活動」の経過を観察し、地域の方々との交流を深める為に行われるものである。

イ) 派遣者

日本友愛協会最高顧問 鶴巻克雄

日本友愛協会常務理事 川手正一郎

日本友愛協会事務局長 羽中田元美

ロ) 滞在期間

平成29年7月29日(土)～8月4日(金)

ハ) 実施内容

・湖北省黄崗市武穴、宜昌市シキ県は昨年訪問予定であったが、洪水のため訪問できず今年改めて訪問

・湖北省孝感市第二期植林地を視察

ニ) 協力機関

中華全国青年連合会・中国国際青年交流中心

2017年視察時



遠くポプラの若い木々が見える。葉も小さく、緑も薄いように思えるが、立派に林を構成している

2014年孝感市第三期植林時



細いポプラの苗を植えた。手前の苗は一度は洪水で流されてしまったが、ポプラ並木が残った



孝感市の現場は、すべてステンレスの看板が建てられている。苗は三年間で六センチの太さに育った



苗は育ってはいるものの、土は乾いて砂のように手からこぼれる。更に育って保水力が増す事を祈る



昨年洪水で来られなかった武漢の駅。立派な駅舎が出来、人々の往来も多い。新幹線も走っている



街のあちこちに掲げられている、国家が提唱する精神的な生活目標。「友爱」「互助」の文字が見える



武穴市大法寺鎮李辺村は村全員が李さん。老人の館には、夫婦揃って六五歳を迎えたお祝いの写真が



北京二十一世紀飯店ロビーには、三カ国語の友爱国際写真コンクールのポスターが展示されている



中国では屈原を崇める思いが強い。記念館として建立された屈原廟には、多くの人が訪れていた

孝感市の植林(2013年)当時(右側)と現在(左側)



2017年

あの細い枝が、大地に根を張るとこれ程までになるのかと、目を見張る思いがした。見事な林に成長



2013年

大きな木が一本も見えない草原に、心許ない思いで苗を植えた。近隣の人々も植林に加わった



植林現場近くでは、保水力が上がったためか、作物が栽培され始めた。ピーナッツも育っている



2013年

これがポプラの苗ですと渡された時には、本当に大丈夫だろうか、心配より先に驚きがあった



ポプラの林には、実が落ちていた。この実が芽を出し、自然循環として林が育っていく



2013年

ショベルカーで深い穴を掘り、墨の粉等を入れ、根付くことを祈って植えた苗 | 根もない状態だった

(2)受入事業

①ミャンマー指導者育成プロジェクトの実施

事業概要

アウンサンスーチー議長より依頼を受け、友愛の理念のもと、「全ビルマ学生連盟外交委員会日本」と「ミャンマーニューリーダーを育成する会」と協力し、NLD（国民民主連盟）から派遣された研修生に、ミャンマー発展に資する指導者としての必要な研修の場を与え、その活動を支援するものである。

事業目的

ミャンマーの主たる産業が農業であることから、農業に関する知識、技術を日本の文化や考え方、生活に触れながら学ぶ機会を設けること。

研修後は自国において、日本で学んだことを伝え実践するよう努める。

研修を通して日本について理解してもらい、今後のミャンマーとの友好関係を緊密なものにする役割を担ってもらう。

事業実施

ア) 滞在期間

平成29年5月10日(水)～7月4日(火)

イ) 研修生

エイ ミヤイ トエー	28歳	女性
ティン ザ ウィン ピエッチョ	27歳	女性
タンツジン アウン	23歳	男性

実施内容

鹿児島県において、サツマイモの根付から収穫までを体験。更にサツマイモから焼酎をつくる技術などを学び、自国での農業、経済発展に資する。

近郊型野菜作りを体験し、自国での可能性を探る。



国の発展のため、様々な事を学んで帰りたいと、鳩山由紀夫理事長に熱い思いを伝えた



鳩山由紀夫理事長に竖琴のレプリカをプレゼント。「ビルマの竖琴」に登場する竖琴である

滞在日程

5月10日(水) 来日

5月11日(木) 東京都内 研修/生活準備

5月14日(日) 移動(東京→鹿児島)

鹿児島県アジア・太平洋農村研修センター(カピックセンター)
農業研修

6月 1日(木) 鹿児島県庁表敬

6月 3日(土) ミャンマー教育支援団体との交流

6月 7日(水) 日本文化体験(着物着付け体験)

6月13日(火) カピック研修まとめの発表会・閉講式
移動(鹿児島→大阪・京都)



6月21日(水) 千利休関連博物館見学

6月21日(水) 島津製作所 創業記念資料館見学
清水寺・金閣寺・伏見稲荷



6月18日(日) 移動(大阪→東京)

6月20日(火) 移動(東京→長野) 軽井沢友愛山荘

6月21日(水) JA碓氷安中・近郊型農業(野菜・稲)見学

6月22日(木) 野菜販売状況見学



6月23日(金) 移動(長野→東京)

6月25日(日) 慶応義塾大学にて学生と懇談会

6月26日(月) メリーチョコレート松戸工場見学

6月27日(火) 日本友愛協会事務局にて 報告書作成

6月29日(木) 鳩山会館見学

6月30日(金) 日本友愛協会 理事会・評議員会 出席(研修報告)

7月 2日(金) 在日ミャンマー学生連盟の方々と会食



7月 4日(火) 帰国



在日ミャンマー学生連盟の方々
左からポンさん、ミョウさん、ミヤットーさん



三人の研修生
左からアウンさん、ウィンさん、エイさん。民族衣装が美しい



評議員会の後、記念撮影
民族衣装は、色鮮やかで美しい。正式な場合は沢山の装飾を着ける

ミャンマーから届いた帰国後の報告写真

Activity Photo on the Baseline Survey Trips



Meeting with local farmers in the sweet potato field at Tike Kyee Township, Yangon,



Sweet Potato farm in Tike Kyee Township, Yangon, Myanmar



Group photo with the sweet potato growers



Local transportation to the target village



Sweet potato wine local product by Department of Agricultural Research



Focus Group Discussion (FGD) with sweet potato farmers

さつまいもの育成に関して、村の人達の指導にあたり普及に努めている。
また最も適した品種を求め、試験農場（友愛ファーム）を開設準備中



(3)交流事業

①友愛国際写真コンクール

事業概要

- ・「友愛」「平和」「緑(環境保護)」「人と自然」をテーマに、写真コンクールを行う。
- ・近年、携帯電話、インターネットの普及に伴い、中国における写真に対する興味が増加している。日本においてもインターネットへの写真掲載は容易となり発展している。
これらを踏まえ、植林事業において永年カウンターパートとして協力関係を続けている中華全国青年連合会(中国国際青年交流中心)との関係をこの事業を以って継続し、日中友好を築くこととする。
- ・国籍を問わず応募者を募り、友愛の理念を広め、世界平和、環境保護に対する世界の青年および成人の認識を呼び起こす契機となる。

実施内容

- ・中国国内においては、中華全国青年連合会(中国国際青年交流中心)が核となり、インターネットを利用した募集、管理を行う。
- ・日本国内においては、ポスターを作成し各大学、大学写真部、社会人写真教室等に掲示を依頼する。
- ・日本友愛協会ホームページ上に、コンクール開催を掲示し募集する。
- ・両国とも受付窓口は、インターネットによるものとし、中華全国青年連合会(中国国際青年交流中心)が行う。
- ・投票サイトを開設。日本語・中国語・英語にて掲載。
- ・応募締め切り後、日中両国の審査員によって、審査を行う。
- ・審査終了後日、中国(北京)において、展示会及び表彰式を行う。

募集テーマ

「友愛」「平和」「緑(環境保護)」「人と自然」

応募資格

国籍を問わず、年齢13歳以上の者



2017年友愛国際写真コンクール

応募要項

テーマ：友愛、平和、緑(環境保護)、人と自然

応募資格：国籍を問わず、年齢13歳以上の方ならどなたでも応募できます

募集期間：2017年6月20日(火)～9月20日(水)

作品審査：2017年10月～11月上旬

授賞式：2017年11月(予定)北京にて(中国国際青年交流中心)

投票先：日本友愛協会ホームページ <http://yuaiyokai.com> 投稿専用サイト

賞・賞金：1等賞 100,000円、2等賞 40,000円、3等賞 30,000円、友愛賞 80,000円
その他ネット人気賞、携帯写真賞、携帯動画賞など賞状と賞金の授与

主催：(一財)日本友愛協会・中国国際青年交流センター
TEL: 03-5397-4388 FAX: 03-5394-3186
詳細は以下の募集要項及びお問い合わせ先中国国際青年交流中心ホームページをご覧ください
<http://yuaiyokai.com>

配布・掲示用ポスター

応募規定

ひとり3作品まで。

自作、未発表の作品をインターネットで応募すること
紙焼き等の応募は不可

期間

応募期間：2017年6月20日(火)～9月20日(水)

作品審査：2017年10月～11月上旬

表彰式：2017年11月15日(水)

応募総数

2017年6月20日から9月20日までの応募期間に、寄せられた作品は約10,000点強。内日本からの投稿者は26名程。

応募参加の国々

世界17ヶ国

日本側審査員

新藤健一(写真家)…表彰式参加

石渡菜々子(写真家)…表彰式参加

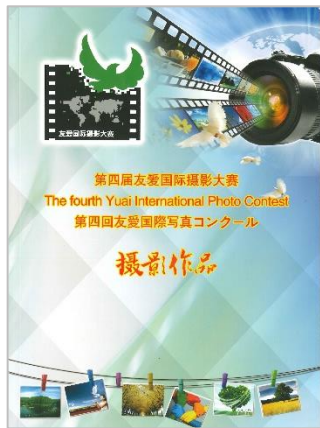
日本友愛協会理事

受賞作品

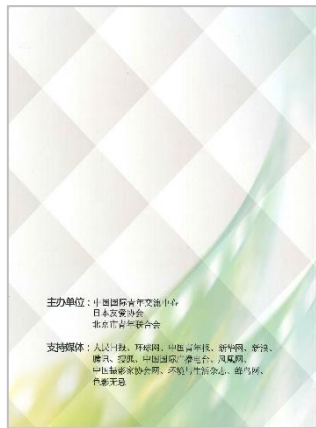
専門賞(芸術写真として完成度の高いものに一等から三等の賞)、友愛賞、優秀賞、友好参加賞、ネットユーザー人気賞、携帯写真賞(携帯電話で撮影したもの)等、部門毎の賞を設定し、中国側審査員5名、日本側審査員2名及び日本友愛協会理事会の厳正なる審査の結果、約40点が受賞作品に選ばれた。



中華全国青年連合会(中国国際青年交流中心)作成の第4回友愛国際写真コンクールの冊子



表紙



裏表紙

受賞作品

*受賞作品を機関紙『友愛』(551号)の附録として発表
*本協会ホームページ上に掲載発表

2017年友愛国際写真コンクール 受賞作品 紙上発表

二等賞 妹音生「調和」

二等賞 雨梨鏡「家に帰ろう」

二等賞 尤格「エデンの園・始め」

三等賞 胡友文「猫が寝る」

三等賞 孫逸「わき目もふらず」

一等賞 吳泉魚「カンガルージャンプ」

友愛賞 曾世軍「忘れられない歴史」

友愛賞 陳維紅「アネハズルの一家」

三等賞 梁以華「子豚を 買って来たんだ」

三等賞 畢明倫「帰り道」

三等賞 李至「積雪の瞬間」

優秀賞

孫小平「木の上のパンダ」

王太甫「影絵」

李松「晨曦の詩」

許家棟「子供の頃」

李敬池「あったかい」

張建 和夢「北国の春」

劉 宇「運動」

高先亮「人生の道のり」

胡維新「協力して頑張れ！」

孫守利「いつも一緒」

高旭輝「愛の重心に かえって」

友好参加賞

孫曉輝「水かけ祭り〜千人の集い」

李航亮「短い連続」

馬柳 呂傑「太陽鏡像」

趙立松「年賀の松節」

楊劍傑「太陽と白鳥」

江長海「花と少年」

陳浩「伝作兼作曲」

L.in Chao Kuoan, 「おからみでサッカー」

陳子峰「馬乗り」

Fung「野鳥の夜」

友愛 附録

表彰式

平成29年11月15日(水)北京市内にある二十一世紀ホテルに於いて「2017年友愛国際写真コンクール」の表彰式が開催された。

表彰式当日は、会場には共青团中央委員会汪鴻雁書記をはじめとする来賓が出席、祝辞を述べた。会場では中国国際青年交流中心スタッフ作成の「友愛との歴史」と題する映像が流され、植林活動を始め永年に亘る交流の歴史が紹介された。

鳩山由紀夫理事長挨拶

「このコンクールを通じて友愛、平和、自然保護の理念を多くの方に考えて頂く機会を作っていることは、評価に値する。」

その他

本コンクールは、王晨全人代常務委員会副委員長、周秉徳女子も話題にされ、高い評価を頂いていることもあり継続に関しては、理事会で協議される。

各賞及び賞金

専門賞	1等賞 (1名)	6,000元 × 1名	= 6,000元
	2等賞 (3名)	3,000元 × 3名	= 9,000元
	3等賞 (5名)	2,000元 × 5名	= 10,000元
	優秀賞 (16名)	500元 × 16名	= 8,000元
友愛賞	2名	5,000元 × 2名	= 10,000元
ネット人気賞	1等賞 (1名)	3,000元 × 1名	= 3,000元
	2等賞 (3名)	1,000元 × 3名	= 3,000元
	3等賞 (5名)	500元 × 5名	= 2,500元
携帯賞	クリエイション賞 (30名)	100元 × 30名	= 3,000元
	感動賞 (30名)	100元 × 30名	= 3,000元
優秀組織賞	1団体	3,000元 × 1団体	= 3,000元
友好参与賞	9名		賞品
金額計 60,500元 (1元≒19円 約 1,149,500円)			

表 彰 式



写真コンクールを通して、「友愛」の理念が伝わっていくことは素晴らしいと挨拶。鳩山由紀夫理事長



一等賞受賞の樊免免さん(写真左)には鳩山由紀夫理事長より、賞金パネルが授与された



樊兔兔さん（一位受賞）を中央に汪鴻雁書記（写真右端）と記念撮影。賞金額は六千元約十万余円



友愛賞は、川手正一郎常務理事が賞金パネルを授与。笑顔で握手を交わす受賞者（左）



審査員新藤健一さんから受賞者へ賞金パネル授与。言葉を掛けられて少し照れながら受け取る受賞者



審査員石渡菜々子さんより賞金パネルが授与された。受賞者は皆笑顔で、嬉しそうに受け取っていた



作品を一点一点丁寧に鑑賞する鳩山由紀夫夫妻と汪鴻雁書記。会場には沢山の人が訪れていた



新藤審査員より、解説を聞きながら鑑賞する川手常務理事。今年は日本からの応募も増えた

友愛国際写真コンクール過去3年間の優秀作品約80点を一堂に会し、銀座にて作品展を開催

期間：平成29年8月17日(木)から24日(木)

場所：銀座「ギャラリー・アートグラフ」



作品展にご協力くださったギャラリーの代表柳澤由利さん(左)と鳩山由紀夫理事長



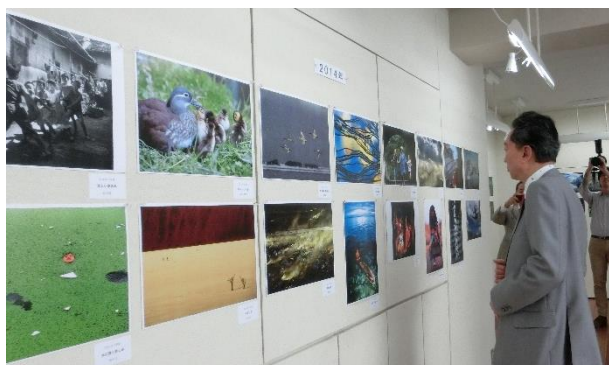
銀座の表通りからほんの少し入った所にあるギャラリー・アートグラフは気軽なスペースとして人気



ギャラリー・アートグラフでの展示の様子。明るい室内で作品も映える。三年分が一同に会した



流石銀座、連日多くの方が訪れてくださった。旅行中の外国の方も多く見受けられた



三年分の上位入賞作品を改めて鑑賞する鳩山由紀夫理事長。今年の応募に期待が寄せられている

②パオの展示

本協会は、鳩山由紀夫理事長より寄贈を受けたパオを、国際交流事業の一環として友愛山荘敷地内に展示し、外国文化に触れる機会を提供することとし、平成25年8月8日より展示を行っている。

パオはモンゴル遊牧民の移動住居である。実際に現地で使用される物を展示していることから、生活の実際を垣間見ることができる。

また本年度より併せて、資料としての衣類（民族衣装）、家具などの展示を開始した。

大学生のゼミ合宿の際など、グループ毎のミーティングをパオの中で行うなど、パオが創り出す空間が人気を呼んでいる。

本協会として国際交流の実態を示すよう下記の趣意書をパオの内部、友愛山荘玄関ホールなどに置き、宣伝に努めている。

《趣 意》

国際交流の一環として包(パオ)を日本の多くの方にご高覧いただき、外国文化に触れ、相互理解の一助になれば幸いと存じ、軽井沢友愛山荘に展示します。



友愛山荘の庭、テニスコート寄りに二基のパオを設置、展示を続けている



パオの一基は、資料展示室として設営



手入れの甲斐もあり、パオは雪の重さにも耐えた

③友愛講演会事業

◆平成28年度 北京理工大学に於ける「友愛講演会」 奨学金対象者感想文の選考結果及び北京理工大学奨学金授与式

・平成29年4月12日、北京理工大学のイベントホールに於いて開催された表彰式で、日本友愛協会より奨学金と賞状・記念品が贈られた。

・講演会に参加した学生から「私にとって友愛とは」の題で感想文を募ったところ、数十編が寄せられた。

（入賞作品6編は、機関紙『友愛』第548・549号にて全文掲載）

・北京理工大学日本語学科の周教授、郭教授を始めとする教授陣の選考を受けた二十一編が日本友愛協会に届けられた。

この二十一編を理事、監事、評議員長を審査員とし、百点満点で採点。更に中国国際青年交流中心の王部長、羊課長の採点も加え厳正な審査が行われた。

いずれの作品も素晴らしい出来映えで、審査員を大いに悩ませたが、結果6名の受賞者が選出された。

***今回の表彰式は平成28年度実施の講演会における感想文の受賞者に対して行われたものである。平成29年度の講演会及び感想文受賞者については後述。



北京理工大学の周教授（中央）と郭教授（左端）より、人間国宝作品の筆洗、筆架などが贈られた



北京理工大学奨学金授与式で挨拶する鳩山由紀夫理事長。感想文の内容、質の高さを誉め称えた



一位入賞の楊崢さんには、鳩山由紀夫理事長より賞状が授与された
緊張した面持ちの楊さん



二位の学生には、川手常務理事から賞状が授与された。受け取る学生も、授与する川手常務理事も笑顔に溢れている



北京理工大学日本語学科の友愛奨学金コンクールの入賞者と記念撮影。今回は、一位が二年生、男子学生が入賞と、話題の多い授与式となった

◆平成29年度「友愛講演会」開催

中央民族大学・北京理工大学・北京大学・北京外国語大学・
北京第二外国語大学学生を対象

平成29年11月16日(木)午後8時より、日本友愛協会国際交流事業の一環として、北京の二十一世紀飯店において「友愛講演会」が開催された。

北京理工大学は、北京市内2か所のキャンパスに三万人を擁する大学で、それぞれのキャンパスの周辺は、付属幼稚園を含め、小学校、中学校、高校もあり、学校関係の人々が生活するすべてが揃っており、ひとつの街を作り上げている。同大学には、日本語学科があり、27年度から3カ年計画で、日本語による受講感想文を基に、奨学金を提供する。



一時間に及ぶ講演の間、立ったままを通し、懸命に学生に話しかけた 鳩山由紀夫理事長



参加の学生全員が、じっと前を見つめ、懸命に話を聞いている。理事長も応えて講演に熱が入る



質問にも積極的に手が挙がる。真摯に勉学に向き合う姿に、日本の学生は見習って欲しいと思う



講演終了後も鳩山理事長に質問をぶつける。理事長も熱心に答える。学究の徒としての情熱が伝わる



北京理工大学の学生と記念撮影。中央民族大学、大学別に北京語言大学の学生ともそれぞれ記念撮影

◆平成29年度 奨学金対象者感想文の選考結果

・昨年同様「友愛講演会」に参加した学生から「私にとって友愛とは」の題で感想文を募ったところ、数十編が寄せられた。

(入賞作品6編は、機関紙『友愛』第552・553号にて全文掲載)

・北京理工大学日本語学科の周教授、郭教授を始めとする教授陣の選考を受けた十六編が日本友愛協会に届けられた。

この十六編を理事、監事、評議員長を審査員とし、百点満点で採点。更に中国国際青年交流中心の日本語専門家等の採点も加え厳正な審査が行われた。

いずれの作品も素晴らしい出来映えで、審査員を大いに悩ませたが、結果6名の受賞者が選出された。

・平成30年4月15日、北京理工大学のイベントホールに於いて開催された表彰式で、日本友愛協会より奨学金と賞状・記念品が贈られた。

受賞者紹介



第1位
呉 蔚さん(4年生)



第2位
宋 皎さん(3年生)



第2位
崔 所為さん(2年生)



第3位
毛 仁言さん(2年生)



第3位
張 莹さん(3年生)



第3位
班 宇識さん(4年生)

* 写真は入選者各自より提出されたものを掲載

4、日中緑化交流基金による中国植林事業

(定款第4条第2号、第4号に基づく事業)

事業概要

日中緑化交流基金を活用し、中国における植林活動を行う。環境保全に貢献し日中友好を目指す。併せて交流の機会を設け広く友愛の理念を伝える機会を得る。実施においては、中華全国青年連合会(中国国際青年交流中心)を中国側カウンターパートとし、日本からは広く募集をかけ参加者を募り、訪中団を結成し中国に派遣する。

《平成29年度事業》

- * 土壌凍結等の都合から平成28年度内には実施できず、平成29年4月に第28次植林訪中団を派遣、実施した。
- * 本事業報告書では、平成29年4月に実施した第28次植林訪中(平成28年度事業)に関する詳細を報告する。

▶ 第28次植林訪中団派遣

(期間) 平成29年4月8日(土)～4月13日(木)

(植林地) 陝西省麟遊県、遼寧省北票市、

(中国側カウンターパート) 中華全国青年連合会、遼寧省北票市青年連合会
陝西省麟遊県林業局、

(訪中団員) 名誉団長 鳩山由紀夫理事長

団長 川手正一郎常務理事

団員 鳩山 幸(鳩山由紀夫理事長夫人)

羽中田元美事務局長

◆ 日中青年陝西省麟遊県生態緑化モデル林

(日中緑化交流基金からの助成金) 9,000,000円

(植林面積) 60ヘクタール

(植樹数) 65,000本

(植樹種) 油松

実施の成果

区域生態障壁を作ることによって、環境悪化の傾向が抑えられ、林地退化、土壌流失と土地の砂漠化などの自然災害現象の原因要素となる事態が好転し、自

然災害の発生が減少した。これによって更に地域の自然環境が改善される効果が期待できる。また、広報活動、ボランティア植林活動や事業起工式などの活動により、環境保全の意識がさらに普及された。

- ◆日中青年遼寧省北票市生態緑化モデル林
（日中緑化交流基金からの助成金）8,700,000円
（植林面積）48ヘクタール
（植樹数）80,000本
（植樹種）油松、山杏

実施の成果

本事業の完成により、48ヘクタールの林地が増え、現地植生が少なく、土壌流出が深刻であった現状を変化させた。同時に現地の生態環境を改善し、土壌流出を軽減させ、植生の防護機能を果たす効果が生まれた。

さらに、現地においての植樹、ボランティアの参加など実際の日中交流が行われることで、本事業は、日中青年交流の促進に大きな役割を果たしている。これらは両国の友情、世々代々に伝わる友好の増進に大いに寄与することであり、日中友好促進の重要な意義を果たしていると言える。

陝西省宝鶏市麟游県



鳩山由紀夫理事長は、雨の中、植林活動に参加した学生達一人一人と握手をして労をねぎらった



一緒に植林活動をした子供達は、名残を惜しんで、帰りの車に乗り込む最後まで見送ってくれた



「元気・やる気・本気」が大切と、元気いっぱい
の声で、子どもたちに。川手正一郎
常務理事



ぬかるみのため近くまで行けなかった
が、山の中腹に建立された立派な記念碑



集まったボランティアの子どもたち、村人たちと山の上まで行って植林した。下りてきた
ときは足はどろんこ、顔も土だらけだった
大勢の方々が、植林活動に協力してくださっている



遼寧省朝陽市北票市



マイクが倒れてしまうほどの強い風が吹き続けている中、子供達はきちんと整列して話を
聞いていた。
雨天の友愛のみならず「寒天の友愛」と理事長が感激



遼寧省朝陽市北票市の植林現場
遙かに続く尾根に、元気な苗が植えられている。大きく育て！



強風の中、土を起こし苗を植える。バケツ一杯の水が、瞬く間に大地に吸い込まれていく



約八〇センチほどの苗を植えていく。土地が乾燥しているので、根にはカバーをかけたまま植える



北票市の記念碑 付近を梅の林にし、観光誘致を目指すため東屋を設置。新しい形の記念碑である



遼寧省朝陽市北票市 遠く湖が見えている。その水を使ってでも、何とか木々が育って欲しい



日本友愛協会常務理事川手正一郎の記事「中国政府友誼奨受賞にあたって」が、『日中緑化交流基金だより』の活動報告欄にて紹介された
 * 機関紙『友愛』第550号既報

5、他団体への協力事業

(定款第4条第2号、第7号に基づく事業)

1) 鳩山会館への協力

- ・同会館パンフレットを友愛本部(東京事務所)、軽井沢友愛山荘にて配布
- ・館長/鳩山由紀夫理事長、支配人/長田正太郎監事

2) 鳩山友愛塾への協力

- ・鳩山友愛塾修了生の会開催時に事務局が協力

3) 一般財団法人 人間塾への協力

4) 一般財団法人 東アジア共同体研究所への協力

- ・軽井沢友愛山荘利用にあたって、同法人会員に割引価格提供

5) 一般財団法人尾崎行雄記念財団への協力

- ・同財団会員として参加する。
- ・鳩山由紀夫理事長が同財団副会長を務める。
- ・鳩山邦夫副理事長が同財団顧問を務める。
- ・谷藤悦史評議員が同財団評議員、萩原直三評議員が同財団理事を務める。

6) 公益財団法人日本補助犬協会への協力

- ・東京事務局及び友愛山荘内に募金箱を設置。
- ・鳩山由紀夫理事長が同協会の名誉顧問を務める。

7) 一般財団法人日本けん玉協会への協力

- ・同協会主催「第15回 けん玉ペインティングコンテスト」に「日本友愛協会賞」および「団体賞」を提供し、賞金として総額6万4千円を拠出した。

平成29年8月27日(日)

第15回けん玉ペインティングコンテスト表彰式 (池袋サンシャインシティ噴水広場)



会場の大型ビジョンには、受賞作品の全てが映し出され、広い会場を彩っている



作品がカラーで印刷されているけん玉協会独自の表彰状。きめ細やかな発想と準備の緻密さが凄い



小林ことねさんの作品。けん玉を一本の木に見立てて、皆が笑顔で住むツリーハウスを描いた



小林ことねさんのご家族。夏休み最後の日曜日は、ことねさんの授賞式と嬉しい出来事で上京された



賞状とメダルを手に川手常務理事と記念撮影。こちらの質問には、ハキハキと答えてくださった

IV 業務執行

1、理事会開催

第58回臨時理事会

開催日：平成29年4月21日（金）

場 所：友愛サロン

議 事：職務執行報告、友愛山荘事業、経理・庶務関係業務及び対外提出・来状書類に関して、植林訪中に関して、「私にとって友愛とは」奨学金対象感想文授賞式に関して

平成28年度事業報告及び平成28年度計算書類等に関して

第59回臨時理事会

開催日：平成29年5月26日（金）

場 所：友愛サロン

議 事：職務執行報告、友愛山荘事業、経理・庶務関係業務及び対外提出・来状書類に関して、ミャンマー指導者育成プロジェクトに関して

機関紙『友愛』第547号発行

第60回通常理事会

開催日：平成29年6月30日（金）

場 所：友愛サロン

議 事：職務執行報告、友愛山荘事業、経理・庶務関係業務及び対外提出・来状書類に関して、ミャンマー指導者育成プロジェクトに関して、2017年友愛国際写真コンクールに関して、

平成28年度計算書類に関する補足

第61回臨時理事会

開催日：平成29年6月30日（金）

場 所：友愛サロン

議 事：評議員会終了後、新たに選任された理事により代表理事を決議

第62回通常理事会

開催日：平成29年7月21日（金）

場 所：友愛サロン

議 事：職務執行報告、友愛山荘事業、経理・庶務関係業務及び対外提出・来状書類に関して、ミャンマー指導者育成プロジェクトに関して、2017年友愛国際写真コンクールに関して、既植林地視察訪中に関して
機関紙『友愛』第548号発行

第63回臨時理事会

開催日：平成29年9月15日(金)

場 所：友愛サロン

議 事：職務執行報告、友愛山荘事業、経理・庶務関係業務及び対外提出・来状書類に関して、2017年友愛国際写真コンクールに関して、既植林地視察訪中に関して、けん玉ペインティングコンテスト「日本友愛協会賞」授与に関して
機関紙『友愛』第549号発行

第64回臨時理事会

開催日：平成29年10月27日(金)

場 所：友愛サロン

議 事：職務執行報告、友愛山荘事業、経理・庶務関係業務及び対外提出・来状書類に関して、2017年友愛国際写真コンクールに関して、中国政府友誼賞授賞式参加について

第65回臨時理事会

開催日：平成29年11月24日(金)

場 所：友愛サロン

議 事：職務執行報告、友愛山荘事業、経理・庶務関係業務及び対外提出・来状書類に関して、2017年友愛国際写真コンクール表彰式に関して、友愛講演会に関して、王晨中国全人代常務委員会副委員長兼秘書長との会見・日中国交正常化45周年記念式典に関して
機関紙『友愛』第550号発行

第66回臨時理事会

開催日：平成29年12月22日(金)

場 所：友愛サロン

議 事：職務執行報告、友愛山荘事業、経理・庶務関係業務及び対外提出・来状書類に関して、内閣府／公益認定等委員会との面談に関して、65周年記念式典準備に関して

第67回臨時理事会

開催日：平成30年1月19日(金)

場 所：友愛サロン

議 事：職務執行報告、友愛山荘事業、経理・庶務関係業務及び対外提出・来状書類に関して、内閣府／公益認定等委員会との面談に関して、65周年記念式典準備に関して、名称変更に伴う新しいドメインに関して
機関紙『友愛』第551号発行

第68回臨時理事会(書面による決議)

発 送 日：平成30年1月26日(金)

返信期日：平成30年2月 1日(木)

議 事：定款の変更、第55条の追加に関して、役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規定の変更に関して

第69回臨時理事会

開催日：平成30年2月23日(金)

場 所：友愛サロン

議 事：職務執行報告、友愛山荘事業、経理・庶務関係業務及び対外提出・来状書類に関して、日中緑化交流基金担当者会議に関して、65周年記念式典準備に関して、名称変更に伴う新しいドメインに関して

2、評議員会開催

第15回定時評議員会

開催日：平成29年6月30日(金)

場 所：友愛サロン

議 事：2017年友愛国際写真コンクールに関して、ミャンマー指導者育成プロジェクトに関して
平成28年度事業報告、平成28年度計算書類
平成28年度公益目的支出計画実施報告
任期満了に伴う理事選任の件

第16回臨時評議員会

開催日：平成29年12月22日(金)

場 所：友愛サロン

議 事：中国政府友誼賞授賞式参加について、2017年友愛国際写真コンクール表彰式に関して、友愛講演会に関して、王晨中国全人代常務委員会副委員長兼秘書長との会見・日中国交正常化45周年記念式典に関して
一般財団法人日本友愛協会の公益財団以降申請の件
一般財団法人日本友愛協会の定款変更の件
平成30年度(2018年度)事業計画案の件
平成30年度(2018年度)事業予算の件
増員の理事選任の件
増員の評議員選任の件

第17回臨時評議員会(書面による決議)

発 送 日：平成30年1月27日(土)

返信期日：平成30年2月 1日(木)

議 事：定款の変更、第55条の追加に関して、役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規定の変更に関して